

「エアコン代0円をめざす」実証実験、エアコン未使用で室温 -4°C を実現！ 猛暑でもエアコンいらずの「エコモデルハウス」(さいたま市)

株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区、社長：宮沢 俊哉）では、「家づくりは夏をむねとすべし」という先人の知恵を最大限に活かし、エアコンに頼りすぎることなく快適に暮らすことができる家づくりに取り組んでいます。

今年の夏は平年より気温が高く、梅雨明け以降、日本各地で 35°C を越す猛暑日が続いています。これにより、「エアコン代がかかって仕方がない」「部屋に熱気がこもる」という話をよく耳にします。

当社では、現在展開中のフェア「エコでお得な還元祭」(7/17～8/31)にて、「エアコン代0円をめざす家づくり」をご提案しており、日射遮蔽や自然風利用という、昔から日本人が夏を快適に過ごしてきた知恵を随所に採り入れながら、体にも自然にも優しい「噴霧式冷却装置」を業界に先駆けて標準仕様とするなど、先人の知恵と最先端技術を融合した新しいスタイルのエコ住宅をご提供しています。

この当社のエココンセプトは、今年4月に埼玉県さいたま市にオープンしたモデルハウス「エコ住まーとハウス」に凝縮されています。このモデルハウスでは、連日の猛暑の中でもエアコン未使用で快適な室温を保っており、実証実験では、エアコン未使用で外気温と比べ室温は最大 -4°C ※も違い、先日猛暑を記録した7/23（金）の“大暑の日”（二十四節気のひとつ）でも、外気温が 39°C の中、室温は -9°C の 30°C でした。

なお、当社では、7/16までに全国主要25カ所の展示場で、窓外にツタ植物で日射を遮る「緑のカーテン」や入口やベランダを中心に「噴霧式冷却装置」を設置したほか、全展示場（44カ所）では、夏仕様に模様替えをして、涼を楽しむご提案をしています。

この涼体感企画は大好評で、7/17～19の3連休の来展客数は前年比170%と、当社が出展している総合展示場の集客前年比が106%に止まる中、それを大幅に上回る集客を実現することができ、お客様の関心の高さを感じています。

■エココンセプトを集大成したモデルハウス「エコ住まーとハウス」(さいたま市)の特徴

先人の「夏をむねとする」家づくりの知恵と、最先端技術を融合し、エアコン未使用で快適な室内空間を実現。実証実験では、エアコン未使用で、外気温と比べ室温は最大 -4°C も違い※、さらに室内には涼風が通る工夫があるため、温度差以上に家の中は涼しく感じられます。（※別紙資料をご参照ください）

＜“涼”をつくる工夫＞

①きつい日差しをブロックします

一般住宅より「深い軒の出」を全周に配し、きつい日差しをブロックします。また、外構についても、南側に落葉樹を、北側に常葉樹を配置し、日差しをコントロールするとともに、緑の木陰を通り抜けた涼しい風を室内に取り込みます。

一般住宅より、約1.5倍の深い軒の出により、直射日光を遮ります。→



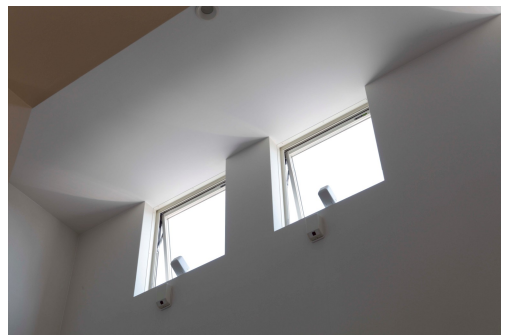
②風の流れをデザインして、暑さを和らげます

空気の流れをあらかじめシミュレーションして、風を感じることができるよう快適性を高めました。

暖かい空気は上昇するという性質を利用し、「地窓」と「高窓」を配置することで、涼風を地窓から室内へ効率よく採り入れ、2階の高窓より自然排出。また、室内のドア上部に「通風欄間」を設け、家全体に快適な風の流れを創出。次世代省エネ住宅でありながら、自然の風の心地よさを十分に楽しむことができます。



ドアの上部が開閉可能で、家全体に快適な空気の流れを作る → 「通風欄間」を採用し、風の通り道をつくります。



冷たい外気を地窓から取り入れ、室内で温まった空気を高窓から逃がします。

③エアコンに頼らないエコ設備

気化熱により瞬時に外気温を下げ、体にも自然にも優しい「噴霧式冷却装置」を軒先に設置。霧状の水の気化熱を利用して空気を冷却。実際には 2～3℃の冷却効果があり、消費エネルギーはエアコンの約 1/20 と経済的。

※「噴霧式冷却装置」は、公共施設やイベント会場、大型商業施設などで最近設置が進んでいる、霧を発生させて、その気化熱で気温を下げる冷却装置です。当社は業界に先駆けて、住宅用に標準仕様としました。



<場所>

住所:ファミリータウン東大宮団地内(公社分譲団地)
埼玉県さいたま市見沼区春野3丁目1580番100
交通:JR宇都宮線「東大宮」駅 東口
国際興業バス「ファミリータウン先回り循環」行バス
約10分、「ファミリータウン西」下車、徒歩2分

<モデルハウス概要>

構造:木造2階建て
延べ床面積:120.90㎡(1階 56.31㎡、2階 64.59㎡)



■展示場の夏仕様・エコ仕様のご紹介（一例）

全国の主要 25 ヲ所の展示場では、窓外にツタ植物で日射を遮る「緑のカーテン」や、入口やベランダを中心に「噴霧式冷却装置」を設置するほか、全国の展示場（44 ヲ所）では夏仕様に模様替えをしました。例えば、簾（よしず）を掛けて強い日差しを遮るとともに、打ち水・風鈴音効果などによる涼しさの演出や、夏祭りなどの季節感や賑わいの演出など各展示場で工夫をこらしています。

緑のカーテン



噴霧式冷却装置



簾（よしず）や風鈴、打ち水による演出



季節感の演出



＜本件について報道関係からのお問い合わせ先＞

株式会社アキュラホーム 広報課 堀越・山本 TEL:03-6302-5010

住所:東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F